



# 学校だより

令和8年3月4日発行  
北海道帯広養護学校  
令和7年度 第5号  
(通巻220号)



## 「卒業生へ贈る言葉」

北海道帯広養護学校長 鈴木 隆 宏

早いもので、令和7年度の教育活動も残りわずかとなりました。本日、令和8年3月4日は高等部の卒業証書授与式です。来週には、小学部と中学部の卒業証書授与式も控えています。今年度は、小学部12名、中学部24名、高等部27名、合計63名の児童生徒がそれぞれの学部から卒業します。

卒業証書授与式は、卒業生の皆さんが慣れ親しんだ環境から新たなステージへと前進するための大きな区切りの日です。小学部・中学部を卒業する皆さんは、それぞれ中学部や高等部・高等養護学校へ進学します。新生活では慣れないことが多く不安もあると思いますが、新たな環境での出会いや学習の中で、頼れる仲間や先輩をたくさん作ってください。高等部を卒業する皆さんは、学校という12年間学習した場所を離れ、社会という新たなステージへ巣立ちます。卒業すると、今まで一緒に生活し支えてくれた仲間や先生方との別れが待っています。しかし、別れは新たな出会いの始まりでもあります。これまでの出会いに感謝しつつ、新たなステージで信頼できる仲間をたくさん作ってください。

最後に、卒業生の皆さんに3つの言葉を贈ります。1つめは、「友達」です。友達は、一生の宝物と言います。特に学校時代の友達は特別です。それぞれの学部や学年で共に学んだ友達をこれからも大切にしてください。2つめは、「挨拶」です。挨拶は、人間関係の基本です。学校生活や社会生活でしっかりと挨拶できる人になってください。3つめは、「根気」です。うまくいかないことがあっても、諦めずにちょっとだけ続けてみてください。続けたことで、好きになることや得意になることがあるかもしれません。新生活の中で、この3つの言葉を時々でも思い出してくれたらうれしく思います。

卒業生の皆さんの今後の更なる成長と新たな環境での活躍を心から願っています。

卒業生の皆さん、そして保護者の皆さん、御卒業おめでとうございます。

### ～ 目 次 ～

- ・ 校長挨拶
- ・ 1年を振り返って「小学部・中学部・高等部・訪問学級・寄宿舎」
- ・ 行事予定

# ☆1年を振り返って(卒業によせて)☆

## 小学部

「6年生のみなさんへ」

6年前の小学部入学式。あんなに小さくて、かわいらしい1年生だったことを思い返すと、6年生の今、体も心も大きく成長したことを強く感じます。

今年も運動会、遠足、校外学習、学習発表会・・・今年度もたくさんの行事の中、少しずつ頼もしい6年生へと成長しました。特に見学旅行は楽しい思い出がいっぱいです。ヒグマを見たベアマウンテンや、然別湖の遊覧船で感じた朝の風はみんなニコニコ！気持ちがスッキリしましたね。

中学生になっても、それぞれ自分らしく、楽しいことを見つけながら過ごして行ってほしいと願います。

ご卒業、おめでとうございます。

(文責：作山 香名恵)



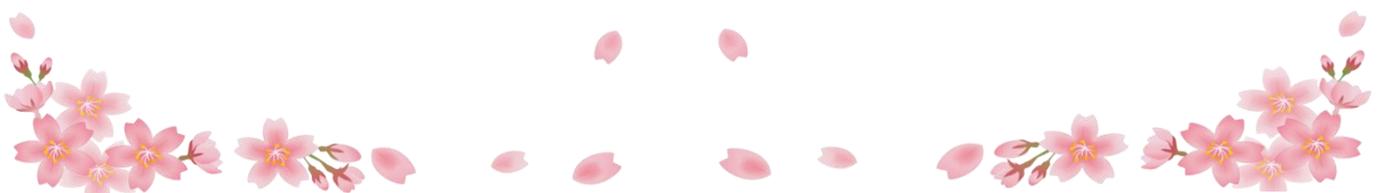


## 中 学 部

中学部生活最後の年を過ごした3年生24名が卒業を迎えました。今までの自分の記録を超えようと前日まで練習をした体育祭、2泊3日をともに過ごし、最高の思い出を作った見学旅行、3年間の学習の成果をしっかりと発表できた学習発表会、「最高学年として、目標となる3年生となれるようにすべての行事をしっかりと取り組もう」と、確認をしながら駆け抜けた1年間でした。練習で失敗をしても、直前まで緊張していても、本番では堂々とした姿で仲間と支え励まし合いながら毎回格好よく大成功でした。保護者の皆様を初めとするたくさんのサポートがあり1年間を乗り越える底力になりました。卒業生の皆さんが新しいことに挑戦し続け、たとえ失敗することがあっても失敗の先に成功があることを忘れずに、益々活躍することを願っています。

ご卒業おめでとうございます。

(文責：池西 城太郎)





## 高等部

3年前、緊張した面持ちで、入学式を迎えていた3年生の姿が思い起こされます。高等部の学校生活を通して、生徒一人一人が成長し、学年集団としてのつながりが深まりました。3年生になってからは、卒業後は「社会人」になるという意識をもち、前提実習に取り組んでいました。卒業後は、新しい環境で戸惑うことがあっても、持ち前の明るさと学校生活で学んだことを活かして、社会生活を楽しんでほしいです。卒業の日に、晴れやかな生徒達の笑顔を見られたことをうれしく思います。

保護者の皆様、高等部の教育活動にご理解とご協力をいただいたことを心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ご卒業おめでとうございます。

(文責：川村 あゆみ)





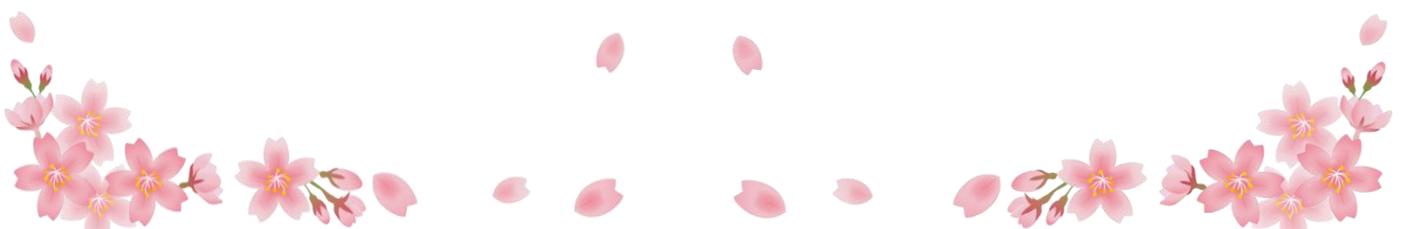
## 訪 問 学 級

今年度も引き続き、保護者の皆様には学校授業をはじめ、感染症対応にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

在宅生につきましては、高等部1年生ということもあり、初めての作業学習を行いました。自宅での学習を中心にしながら、ときには学校行事に遠隔で参加をして、学校の友達や教師とのつながりをもちながら学習に取り組みました。病院生につきましては、感染症対策を継続しながらも、少し感染症対応が緩和されたことにより、各病棟の児童生徒を合わせた外での合同学習や院外へ出での遠出散策や校外学習も5年ぶりに行うことができ、貴重な経験を積むことができました。学習場所は様々ですが、それぞれの個性を生かしながら、一日一日の学習を精一杯に楽しんで、学習に取り組むことができた1年間でした。

今年度の訪問教育学級は卒業生がいないため、訪問生みんなで次の学年に進級するため、新しい仲間を迎えるため、日々の授業時間を大切にしながらいろいろな学習に挑戦を続けています。

(文責：訪問教育学級 佐藤 光)



# 寄 宿 舎

今年度の寄宿舍は、小、中、高等部合わせて 14 名の舎生が一つ屋根の下で集団生活を行ってきました。季節感を大切にした各行事やみんなで集う全体レクなどを通じて一体感が生まれ、様々な経験の中で学びを得ることで一人一人の大きな成長を感じることができました。

今年度の卒業生は 2 名です。これまでの日々を共に過ごしてきた仲間の旅立ちはとても寂しいですが、寄宿舍生活で身に付けた力を発揮し、成長を続けてほしいと思います。

みなさんのこれからの生活が、夢や希望に満ちあふれたものになることを願っています。

(文責：村田 祐介)



## 行事予定

3 / 4 (水)	高等部卒業証書授与式	3 / 23 (月)	訪問学級 (在宅) 修了式
3 / 11 (水)	中学部卒業証書授与式	3 / 24 (火)	修了式
3 / 12 (木)	小学部卒業証書授与式		訪問学級 (帯広病院) 修了式

新学期：4月8日(水) 始業式・着任式です。(下校 11:15・バス 11:25 発)

\*各行事のお知らせについては、学校公式ホームページでご確認くださいませようお願いいたします。

北海道帯広養護学校HP

<http://www.obihroyougo.hokkaido-c.ed.jp/>